R6 年度 No.35　R7.1. 24(金) 校長室から保護者の皆様へ　串高通信

串木野高校校長です。よろしくお願いいたします。

今回のテーマは，「　**ついでのはなし（現在　修学旅行中）**　」です。

本日まで，2学年は修学旅行中です。(夕方，学校帰着予定です。)

私も引率で不在ですので，今週のこの号は，出発前の 20 日(月)に書いて，教頭先生へ週末の依頼をしていました。ということで，ちょっと話題がずれているかもしれません。ご容赦ください。

～～～～～～～～～

さて，「ついで」のはなし　というタイトルを読んでどう感じられましたか？

何か，「本筋と違う」 ことや 「別のはなし」 で 「おまけ的」 に･･･など思われたでしょうか？

マイナス的な印象の「ついで」感がありますが，どちらかというと，プラス思考の「ついで」の話です。

～～～～～～～～～

皆さんは「ついで」という言葉にマイナスの印象を抱いていないでしょうか？

「ついで」と言うと嫌々ながらやる印象があるかもしれません。

例えば，「役割が決まっていない作業」は，身の回りに多くありますよね。

そこには，「きっと，誰かがやるであろう」という雰囲気が漂っています。

●壁掛けカレンダーをめくる作業　●シュレッダーのゴミを捨てる作業

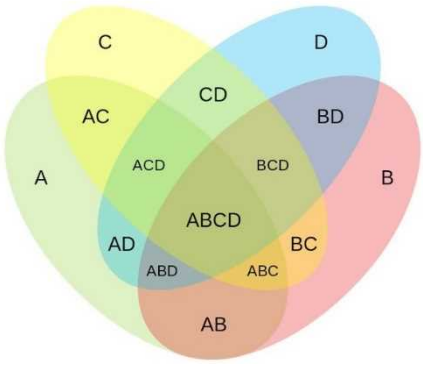
●お客様にいれたお茶やコーヒーのカップを洗う作業　●コピー機に忘れられた原稿を届ける作業　●空いているドアを閉める作業　などなど様々あることでしょう。(私の妻は，名もなき家事＝目に見えない家事，と言っていました。)

この役割が決まっていない作業は，誰かがやるだろうと思い，自分からする人は少ないですね。にも関わらず，誰かがやらなければ，皆が困るものが多いです。

こういった役割が決まっていない作業を，何かの「ついで」で行うことで，コミュニケーションを取りやすくなったり，他の人が作業をしやすくなったりします。

「情けは人の為ならず」，という言葉があります。次のように意味が良く間違われます。「情けをかけると，その人のためにならない，だから情けをかけてはいけない」これは間違いです。正確には，「情けをかけると，その人だけではなく，回り回って自分のためにもなる。」という意味ですね。

自分が使ったカップを洗いに行く「ついで」に，お客様にお出ししたカップを洗う，とか，自分のデスクを掃除する「ついで」に，近くの壁掛けカレンダーをめくる，など，１人だけが実践するのではなく，皆が少しずつ「ついで」に役割が決まっていない作業を行うことで，皆の作業がしやすくなり，牽いては世界幸福？につながります。



こちらは4つの集合の間でありえる共通部分をすべて示したベン図です。

Alon Amit
Math Circle educator and former TA.

さんによるデータ　→

数学ではベン図と言いますが，お互いに補完しながら，相互に組合せ，被覆するという考え方です。

ぜひ，「ついで」という言葉にマイナスの印象を抱くのではなく，出来ることから「ついで」の作業をしてみてはいかがでしょうか。という「ついで」をお勧めする原稿でした。学校の業務もこれで成り立っている部分はあります。 決して，この原稿は，“ついで”に書いたわけではありません。(^-^;

串木野高校　頑張っています。　　校長　堂薗